

令和5年度 消費・安全対策交付金（食料安全保障確立対策推進交付金）山口県事後評価の概要
（令和4年度補正予算繰越分）

目的	目標	事業実施主体ごとの目標値及び達成度					交付金 相当額(円)	山口県による評価の概要	第三者の主なコメント
		目標値	事業実施主体	実績	達成度	評価			
Ⅲ 地域での食育の推進	地域での食育の推進（令和4年度補正予算繰越分）	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている者の割合（目標値）50.0%	山口県	66.2%	132.40%	A	1,577,860	① 若い世代をターゲットとした食育実践講習会の開催 中学生から働く世代等を対象とした食育に関する講習会を開催し、リーフレットやポスターを使用した減塩や野菜摂取増加のポイント説明や調理実習、試食会等を行うことで、食育への関心や共食の機会増加、生活習慣病予防につながる食生活の理解、また、地域の郷土料理について伝えることができ、参加者にはおおむね好評であった。また、県内全市町で実践することで、県下全域に効果を波及することができた。 ②働く世代への普及啓発 やまぐち健康経営登録企業に対して、減塩や野菜摂取増を促すリーフレットやテーブル設置用媒体を配付することで、働く世代に対する普及啓発を行うことができた。 以上の取組により、国の第4次食育推進基本計画の目標や第3次やまぐち食育推進計画において、経年的に悪化している数値目標の改善に寄与することができた。	・食文化の保護・継承や日本型食生活の実践のための取組支援について、食文化の継承度に関する目標値が達成されており、良好な実績が得られたといえる。今後も郷土料理の継承に向けた取組の推進等、引き続き、積極的な取組を期待する。 ・産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶことについて、郷土料理の調理実習を行うことで重要性が伝わったと考えられる。今後も様々な食育の取組を推進する際には、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶような啓発を期待する。
		産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合（目標値）80.0%	山口県	87.6%	109.50%	A	—		
	総計・総合達成度	総合達成率 120.95% 総合評価 A					1,577,860		